# MACS 通信 - 2019年 11 月号 -

私たちは 幼児から高齢者までの豊かな生活空間を研究 実践するために松山市在住の異業種の女性たちで作った NPO 法人です。 私たちに共感し仲間に加わってくださる方たちの輪を少しでも広げる為に 私たちの活動をご紹介する JMACS 通信を季刊で発行しています。 皆さんのご意見 情報をお待ちしています。

#### 【 地域密着型サービス外部評価事業 】

外部評価の訪問調査は、7月~11月が活発な活動時期です。訪問調査は、愛媛県全域で行っており、ひと月に10件程度を実施しています。

JMACS には現在、21名の外部評価調査員が所属 していますが、親の介護や仕事との兼ね合いで活動を 制限している人が何名もいます。そのため12月に は、調査員の養成研修を実施し3名を養成する予定で す。また、同時に、現任調査員の研修も行います。

#### 【 福祉サービス第三者評価 】

JMACS では今年社会的養護関係施設 5、保育所 3 の評価を受託しました。事業所・評価者とともに福祉サービスの質の向上に向けて取り組んでいます。第三者評価は、サービスの振り返りに大変役立つ制度です。今年度の評価結果は、今年度末には愛媛県福祉課・WAM ネット等でご覧いただけます。

#### 【 介護サービス情報公表制度 】

今年度の介護サービス情報公表制度は、109件の 事業所に調査に伺います。今年度は県内で初めて 「介護医療院」が調査対象となりました。8月に行 われた調査員研修会では、県長寿介護課担当者に講 師をお願いし主にこの種別について知識を習得しま した。調査結果は

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/ でご覧いただけます。

### 【 遊友学舎の秋 】

9月には、来年度入会希望者への説明会を行いました。お陰様で、今年も多くの方々が来て下さいました。申し込んでいただいた方から、レギュラーとスポット会員も合わせて、9人にきていただけるようになりました。10月は、遊友学舎の英語教室では、恒例のハロウィンパーティを行いました。大きなカボチャで、ジャック・オ・ランタンを作り、子ども達は、みんな色々に仮装して教室に参加し、「トリック、オア、トリート!」でお菓子をもらいました。





11月は、畑の収穫です。今年は、落花生が沢山出来て、掘り上げるとすぐに塩ゆでにして、食べました。また、近所の方の庭に渋柿をもらいに行き、干し柿作りもしました。1か月後には美味しい干し柿ができそうです。





## 特定非営利活動法人 JMACS (ジェイマックス)